さくらがおか
区民センターニュース

明るく豊かなコミュニテイの交流を

第42号

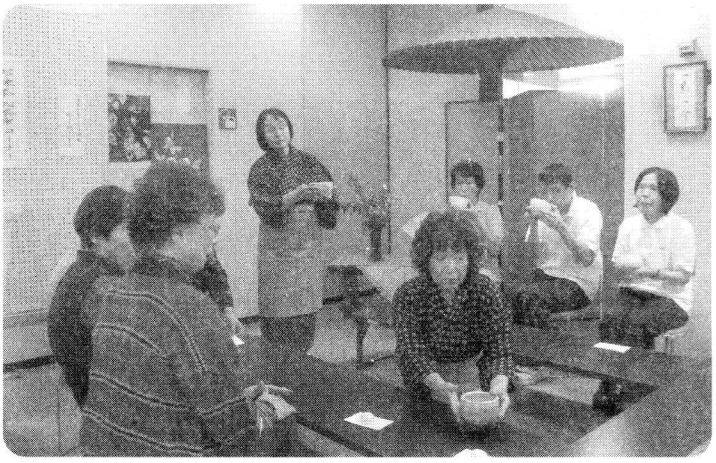
平成24年１月１日

桜丘区民センター運営協議会
〒156-0054 世田谷区桜丘5-14-1
TEL 3439－0541

新年明けましておめでとうございます

新年明けましておめでとうございます。昨年は桜丘区民センター運営協議会に多大なるご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の３月11日の東日本大震災、また、和歌山県・三重県の大洪水といろいろな天変地異がありましたが、今年こそは、このようなことがないよう願うばかりです。

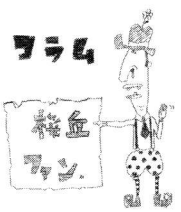


桜丘区民センター運営協議会では、区民センターまつりの際に集めた義援金を、世田谷区を通じて、東日本大震災の被災地に寄付させていただきます。皆様ご協力ありがとうございました。

当センターは、地域住民の方々の会議やコミュニケーション活動、文化活動が盛んで、大勢の人々にご利用いただいております。利用者の皆様に、ご満足いただけますよう、今年も頑張ってまいりますので、なお一層のご指導、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

桜丘区民センター運営協議会
会長　荒井　芳夫

コラム



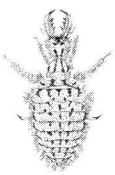
我が家は代々木上原駅近くにあり、産湯をつかった部屋で、56歳の現在も暮らしています。

植物好きの祖父母の影響で、私も幼い頃から草木や昆虫に親しみました。家の縁側は兄弟の格好の遊び場で、縁の下にはウスバカゲロウの幼生がたくさんの巣を作っていました。私と弟は、蟻地獄と呼ばれるすり鉢状の巣でよく遊びましたが、餌食になる蟻にとっては、迷惑だったことでしょう。

当時、幼い私の心に深く焼き付いた光景があります。ある日の夜、一人で庭に出ると、20匹ほどの羽化したウスバカゲロウが山吹の花の周りをフワフワと舞っていたのです。橙色の山吹の花と儚げなウスバカゲロウの姿が重なり街灯に照らされている光景に、私は、暫く茫然と見惚れていました。いつしか、庭の蟻地獄は姿を消しましたが、あの時の光景が忘れられず、今も縁の下を覗き込むのが習慣になっています。

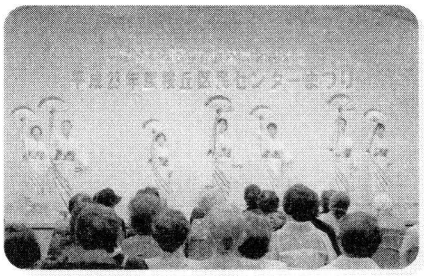
子どもたちにとって心に残る自然が身近なものであって欲しいと願っています。

（Y・N）



平成23年度 桜丘区民セ

舞台発表



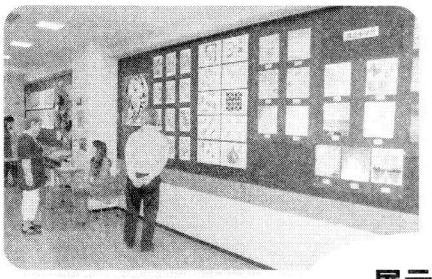
カラオケ発表

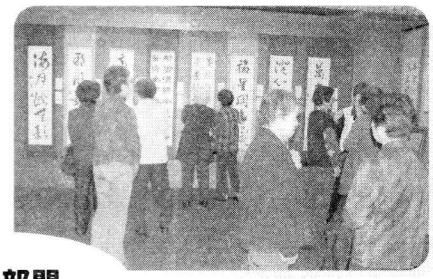
出場15団体のうち、3団体が初出場。幼稚園生から90歳までの出演者の日頃の練習成果が、遺憾なく発揮でき、一日大盛況で盛り上がった。特に大トリの志布志連が場内観客を巻き込んでの群舞は圧巻だった。

合唱・器楽発表

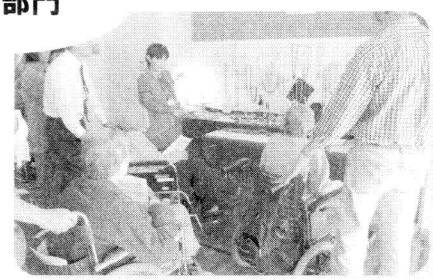
ピアノ三重奏、朗読にピアノ連弾、八重山の音楽等が加わり、幅広い音楽活動の盛んなことが示されました。

広げよう つなげよう 人の輪を！



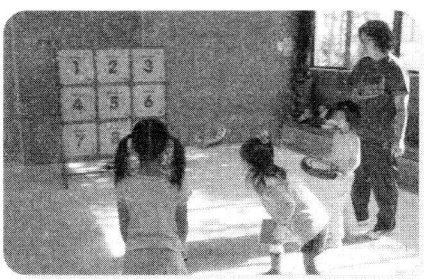


展示部門



体験コーナー

体育室の一角で手軽なスポーツ（中国柔力球、ソフトフリスビー）の紹介が行なわれ、休憩に立ち寄った方が体を動かしていました。



開会式

桜丘児童館こどもまつり

前日の雨は、まつり当日は晴れて暖かくなりました。「村祭り」の全員合唱で２日間のセンターまつりが始まり、おわりに東日本大震災からの復興を願って「ふるさと」を合唱しました。

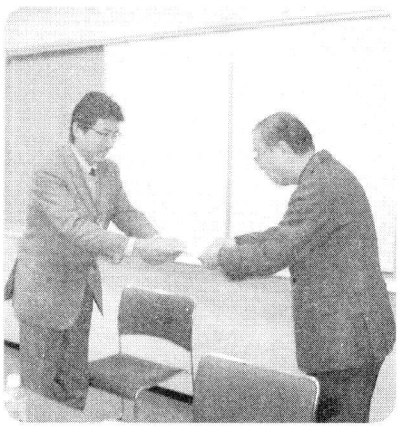
ンターまつり

2011年11月12日(土)～13日(日)

区民センターまつりにおける
「東日本大震災」への義援金募金の結果について

桜丘区民センターまつりにおいて、「東日本大震災」への義援金募金が実施され、来場者からの募金他、模擬店及び協力団体からの売上金の一部などが寄付されました。また、フリーマーケットの出店料についても運営協議会より寄付されました。

義援金総額￥73,451につきましては、世田谷区を通じて、被災地の自治体にお渡しする予定です。



募金金額

◎11月12日(土)分	=25,578円
◎11月13日(日)分	= 9,873円
◎千歳船橋参商会 商店街振興組合	= 3,000円
◎桜丘町会	= 1,500円
◎喫茶ヒロ	= 5,000円
◎東京土建組合けやき分会	=10,000円
◎フリーマーケット出店料 (500×35店)	=17,500円
◎社交ダンス交流会	= 1,000円
総　計	=73,451円

フリーマーケット部門

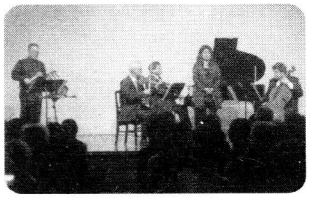
模擬店コーナー

閉会式・交流会

お茶席

活動報告

「桜丘まちづくりコンサート」
11月22日（火）



桜丘ホールにて、ベルリンフィルハーモニーピアノトリオの演奏会が開かれました。

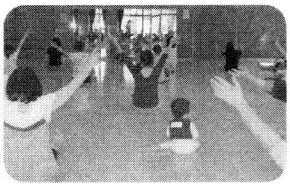
桜丘ではおなじみのピアニスト、フィリップ・モルさんと、折から来日中のベルリンフィルハーモニーの奏者2名が、演奏会の合間を縫って出演くださいました。

会場は２００の席が満席となり、熱心に名手たちの素晴らしい演奏に耳を傾けていました。

子育て支援講座
「子育てママのリフレッシュ体操」
10月12日（水）・19日（水）

今回は、アンケートの声を取り入れ、講師の先生と、打ち合わせをして、親子で楽しめて、自宅でもできる体操などを指導していただきました。

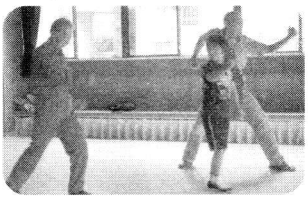
今回も見守りのお手伝いに地域の方や、小・中学校のＰＴＡの方が協力してくださいました。



参加した一人ひとりが、自分の子育てを振り返ったり、少し先を知ったり、癒しの場になり、笑顔いっぱいになりました。

これからも「子育てママ」を中心に、多くの人たちが集い、心身共にリフレッシュできる場を増やして欲しいと思います。お母さんが元気で、笑顔であることが一番！

竹とんぼ健康体操
10月8日（土）

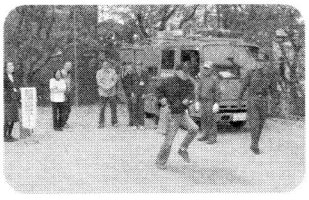


―来館者の安全を第一に―
「消防訓練」
11月28日（月）

当センター職員と運営協議会委員など48名により、実践的な消防訓練を行った。

消防設備の操作を学んだ後、放送による避難誘導、１１９番通報、消火器や屋内消火栓による消火訓練、応急救護訓練を行った。

最後に、起震車による地震体験やＡＥＤ操作も学んだ。



「地震による出火」を想定し、館内

「弦巻区民センター」

弦巻という世田谷の中央に位置する地域に区民センターがあります。弦巻通り・蛇崩川緑道（世田谷百景）に面しており、また、周辺を住宅に囲まれた、とても閑静な環境です。

殆ど住宅化された周辺にも竹林が多く残っており、ご厚意でいただける孟宗竹を使って、毎年恒例の七夕まつりを開催しています。

住所	弦巻１－26－11
交通	世田谷線　世田谷駅　徒歩13分 バ　　ス　向天神橋　徒歩３分

平成24年度 これからの 行事予告 1月～3月

●ウォーク＆竹とんぼ健康体操

2月4日(土)　午前10時～
樹丘区民センター体育室

竹とんぼを使って体を動かす竹とんぼ体操、おかげさまで5年目を迎えました。
歩いて体を温める歩き方講座も。

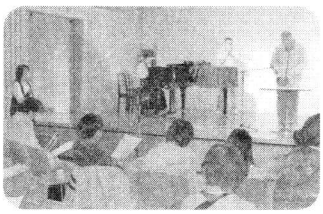
◇いっしょに体を動かしましょう◇

●あ♪ライブ

3月17日(土)
樹丘区民センター体育室

地域でも人との繋がり、絆が求められています。
「あ♪ライブ」は集まった人の声や音で、繋がりをもちましょうという催しです。

♫みなさま　ぜひいらしてください♪



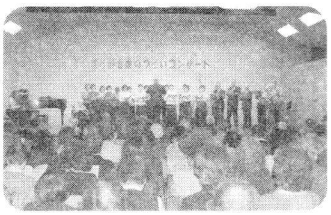
(昨年の様子)

●音楽のつどいコンサート

3月10日(土)　午後1時30分～
樹丘ホール

アルプスに響くスイスヨーデルの歌い手、伊藤啓子さんをお招きしております。

♪美しいヨーデルをお楽しみ下さい♫



(昨年の様子)

●卓球のつどい

3月24日(土)　午後
樹丘区民センター体育室

恒例の大会です。初心者も楽しめます。
昨年は、上位の方にトロフィと賞状が授与されました。試合後の豚汁も好評でした。
今年の企画もお楽しみに♪

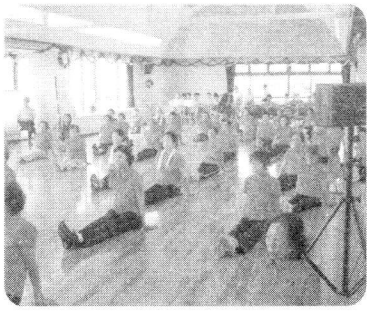
(昨年の様子)

いろいろ… 近隣サンポ

また、建築様式が有名な駒沢給水塔を飾った、かつての装飾球の一つが、センターのロビーにも展示されています。

地域性を活かした取り組みとともに、肢体不自由者等を対象としたパソコン教室への優先貸出し、男の料理教室、児童館と共催で行う地域と子どもの交流事業（卓球大会、お茶会、そば打ちなど）等々、32年の歴史を踏まえた様々な事業を行なっています。

近くには庭園が素晴らしい仏閣、古式ゆかしい弦巻神社など、四季折々の散歩に適した名所がたくさんあり、区民センターは格好のお休み処になっているようです。



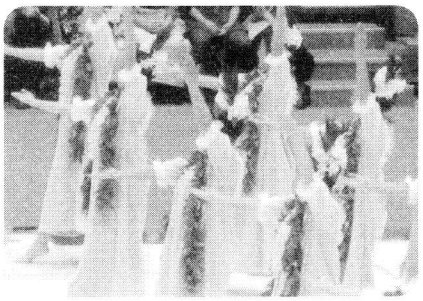
利用者団体の紹介

区民センターを利用しながら社会貢献や地域との交流を深めている団体の紹介をします。毎回３団体ずつ、活動内容などを取上げていきます。また運営協議会では紹介する団体の募集もおこなっております。（詳細は事務局まで）

フラダンススタジオ『フイ・フラ・オ・レイアロハ』

区内に１９８８年に設立したレイアロハ和多田が主催するフラダンスのスタジオです。

小さなお子様から、「ゆっくり・ゆったりフラ」まで多くの生徒さんが、自分に合ったクラスで楽しんでレッスンしています。



また、北沢まつりなど区内の様々なイベントにも参加しており、健康維持の方やハワイが好きな方、本格的に学びたい方など、優雅で華麗なフラがあなたの暮らしに潤いを与えるでしょう。

随時、無料体験レッスンもあるので、お気軽にご参加ください。

『しゃくなげ会』

私達は洋裁を楽しむ会です。年齢も様々で、毎週水曜日の午前10時半から４時半頃まで、主に和室をお借りしてやっております。

手持ちの布を持ってきて、デザインを決め、製図をし、裁断、縫製と進んで行きます。

中には昔着ていた服をほどいて、今風の服にリメイクする人もいます。また、お母様が残された和服を洋服に作りかえて、タンスのコヤシに光を与えて自分の服にする人もいます。

この会のコンセプトは「自分の作りたい服を自由に作る」と言うもので、強制的に、今回はスカート、今回はパンツと決まった課題は一切ありません。極端なことを言えば、全く洋裁をしたことが無い人でも、こういう服を作りたいと言えば、必ず完成するまで指導をいたします。皆さん家庭の主婦ですので、自分のペースで仕事を進めることができます。

また、様々なおしゃべりをしながら手を動かすのも楽しみのひとつとなっています。ボケ防止に手を使うのはとてもよいと実感しますよ。

『桜丘童謡唱歌の会』

懐かしい抒情歌、思い出の歌、世界の名曲など、広く愛唱されている歌の数々を大きな声を出して、のびのび歌います。

この会は集会室ホールが建つ時に関わった地元の方々が、完成と共に活動を始め、車イスの方でも、歌えない方でも、見ているだけでも、どなたでも参加できる会として、活動し続けて、会員数１００名です。毎週木曜10時より。歌体操や発声練習もあり、出入りも自由で、篠田先生の優しい指導で「いきいき気持ち元気」に、楽しい会です。

あとがき

昨年の震災は、大きな困難や悲しみと同時に、様々な新しい絆を私たちにもたらしました。家族や地域をはじめとした身近な人とのつながりを、より深められた方も多かったのではないでしょうか。

本年も桜丘区民センターを通じて、たくさんの素晴らしい出会いがうまれますように。

編集スタッフ一同